

アスパラガス(野菜類の登録農薬も使用できる)

ア
ス
パ
ラ
ガ
ス

薬剤名	系統区分	作用機 構分 類 コ ー ド	人 畜 毒 性	使 用 時 期 (日 数)	使 用 回 数	疫 病	べ と 病	茎 枯 病	褐 斑 病	斑 点 病	株 腐 病	立 枯 病	苗 立 枯 病	軟 腐 病
I Cボルドー66DFL	無機	M1		-	-			◎						
Zボルドー水	無機	M1		-	-			◎		◎				
クプロシールドFL	無機	M1		-	-			◎		◎				
コサイド3000DF	無機	M1		-	-			◎	◎	◎				
ドイツボルドーA水	無機	M1		*a	-			◎						
スコア顆水	DM I	3		1	2					◎				
トリフミン水	DM I	3		7	1							◎		
ラリー水	DM I	3		1	2			◎	◎	◎				
アミスター20FL	Q o I	11		1	4			◎	◎	◎				
ストロビーFL	Q o I	11		1	3					◎				
ファンタジスタ顆水	Q o I	11		1	3			◎	◎	◎				
メジャーFL	Q o I	11		1	3			◎		◎				
アフエットFL	アミド	7		1	4			◎	◎	◎				
ロブラール水	ジカルホキシミド	2		1	5			◎	◎	◎				
トップジンM水	ベンゾイミダゾール	1		*g	5			◎				◎		
ベンレート水	ベンゾイミダゾール	1		1	4			◎				◎		
ジマンダイセン水	有機硫黄	M3		*e	6			露	露	露				
ペンコゼブ水	有機硫黄	M3		*e	6			露	露	露				
キノンドーFL	有機銅	M1		3	5		◎							
リゾレックス水	有機リン	14		*c *f	3			◎					◎	
スターナ水	他	31		1	2									◎
ダコニール1000FL	他	M5		1	4	◎		◎	◎	◎				
フロンサイドS C	他	29		*e	5			露		露				
ベフラン液25	他	M7	劇	*d	5			◎						
ベルコート水	他	M7		7	5			◎	◎	◎				
シグナムWDG	Q o I・アミド	11・ 7		1	2			◎	◎	◎				
ユニフォーム粒	Q o I・アミド	11・ 4		1	3	◎								
フォリオゴールドFL	アミド・他	4・ M5		1	3	◎								
ベジセイバーFL	アミド・他	7・ M5		1	4			◎	◎	◎				
ダコレート水	ベンゾイミダゾール・ 他	1・ M5		*b	4			◎		◎				
シトラーノFL	有機銅・他	M1・ M5		*h	4			◎	◎	◎				
プロポーズ顆水	他・他	40・ M5		1	3	◎								

*a:収穫後 *b:収穫終了後 *c:収穫後～茎葉刈り取り期まで(但し収穫14日前まで)

*d:収穫終了後(冬期まで) *e:収穫終了後(但し秋期まで)

*f:株養成期(播種又は定植時から茎葉刈り取り期まで)(但し収穫14日前まで)

*g:収穫開始7日前まで *h:収穫開始3日前まで

露:露地栽培

アスパラガス (野菜類の登録農薬も使用できる)

薬剤名	系統区分	作用機構分類コード	人畜毒害性	使用時期(回数)	使用回数	アブラムシ類	コナジラミ類	カメムシ類	アザミウマ類	オオタバコガ	ヨトウム	ハスモンヨトウ	ネキリムシ類	ジュウシホシクビナガハムシ類	ハマダニ類	ナメクジ類
スピノエース顆水	スピノシ	5		1	2				◎							
コロマイト乳	マコロイト	6		1	2										◎	
カウンター乳	I GR	15		1	2					◎		◎				
カスケード乳	I GR	15		1	2				◎	◎		◎				
ノーモルト乳	I GR	15		1	2							◎				
ダニコングFL	殺ダニ	25B		1	2										◎	
ダニサラバFL	殺ダニ	25A		1	2										◎	
マイトコーネFL	殺ダニ	20D		1	1										◎	
モベントFL	殺ダニ	23		1	3		◎		◎						◎	
フェニックス顆水	ジアミト	28		1	2					◎	◎	◎				
ブレバゾンFL 5	ジアミト	28		1	3							◎				
ベネビアOD	ジアミト	28		1	3				◎			◎				
ディアナS C	スピノシ	5		1	2		◎		◎	◎		◎		◎		
アクタラ顆溶	ネオニコチノイド	4A		1	3				ギ							
アドマイヤー顆水	ネオニコチノイド	4A	劇	1	2				◎							
アドマイヤーFL	ネオニコチノイド	4A	劇	1	2				◎							
アルバリン顆溶	ネオニコチノイド	4A		1	3		◎	◎	◎					◎		
スタークル顆溶	ネオニコチノイド	4A		1	3		◎	◎	◎					◎		
ダントツ溶	ネオニコチノイド	4A		1	3	◎		◎	ギ					◎		
モスピラン顆溶	ネオニコチノイド	4A	劇	1	2	◎	◎	◎	◎					◎		
リーフガード顆水	ネイストキシ	14	劇	1	2				◎							◎
アディオンFL	ヒレスロイト	3A		1	3						◎	◎				
アディオン乳	ヒレスロイト	3A		1	3	◎		◎			◎			◎		
アーデント水	ヒレスロイト	3A		1	2	◎		◎		◎						
ガードベイトA粒	ヒレスロイト	3A		1	3								◎			
スカウトFL	ヒレスロイト	3A	劇	1	3						◎					
アニキ乳	マコロイト	6		1	3		◎					◎				
アフーム乳	マコロイト	6		1	2					◎	◎	◎				
アクセルFL	他	22B		1	3							◎				
アクセルベイト粒	他	22B		1	3							◎				
ウララDF	他	29		1	3	◎			ギ							
コテツFL	他	13	劇	1	2					◎	◎	◎		◎	◎	
コルト顆水	他	9B		1	3		◎	カ	ギ							
ハチハチFL	他	21A	劇	1	2	◎	◎	ア	ギ					◎		
プレオFL	他	UN		1	2				ギ	◎	◎	◎				
ファインセーブFL	他	34	劇	1	2					◎						

ア:ツマグロアオカスミカメ カ:カスミカメムシ類 ギ:ネギアザミウマ

ア
ス
パ
ラ
ガ
ス

アスパラガス(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
茎枯病	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 畑の排水をよくする。 過繁茂を避け、通風をよくする。 雨よけ栽培をする。 発生初期から次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル 2000倍 ジマンダイセン水和剤# 400～600倍 ダコニール1000(FL) 1000倍 ベルクート水和剤 1000倍 ベンレート水和剤 2000倍 Zボルドー(水) 500倍 	梅雨期と秋雨期に発生が多い。多発してからは防除は手遅れとなるので、初期の防除を徹底する。 #露地栽培で収穫終了後(但し秋期まで)の使用に限る。
斑点病	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 畑の排水をよくする。 過繁茂を避け、通風をよくする。 雨よけ栽培をする。 発生初期から次の薬剤のいずれかを散布する。 アミスター20フロアブル 2000倍 ジマンダイセン水和剤# 500倍 ダコニール1000(FL) 1000倍 ベルクート水和剤 1000倍 Zボルドー(水) 500倍 	#露地栽培で収穫終了後(但し秋期まで)の使用に限る。
アブラムシ類	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 施設では近紫外線除去フィルムを展張し、開口部には目合い0.8mm以下の防虫ネットを張る。 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アディオン乳剤 2000倍 ウララDF 2000倍 モスピラン顆粒水溶剤 4000倍 	
コナジラミ類	生育期	<ol style="list-style-type: none"> 施設では近紫外線除去フィルムを展張し、開口部には目合い0.8mm以下の防虫ネットを張る。 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 コルト顆粒水和剤 4000倍 モスピラン顆粒水溶剤 4000倍 	
オオタバコガ	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アファーム乳剤 2000倍 コテツフロアブル 2000倍 フェニックス顆粒水和剤 2000～4000倍 	

アスパラガス(野菜類の登録農薬も使用できる)

病害虫名	防除時期	防除方法	参考事項
ジュウシホ シクビナガ ハムシ	生育期	<ul style="list-style-type: none"> 発生を見たら次の薬剤のいずれかを散布する。 アディオソ乳剤 2000～3000倍 アルバリソ顆粒水溶剤 2000倍 スタークル顆粒水溶剤 2000倍 	